

平成25年度
中部地方ダム等管理フォローアップ委員会

【平成25年の主な出来事】

平成25年12月16日

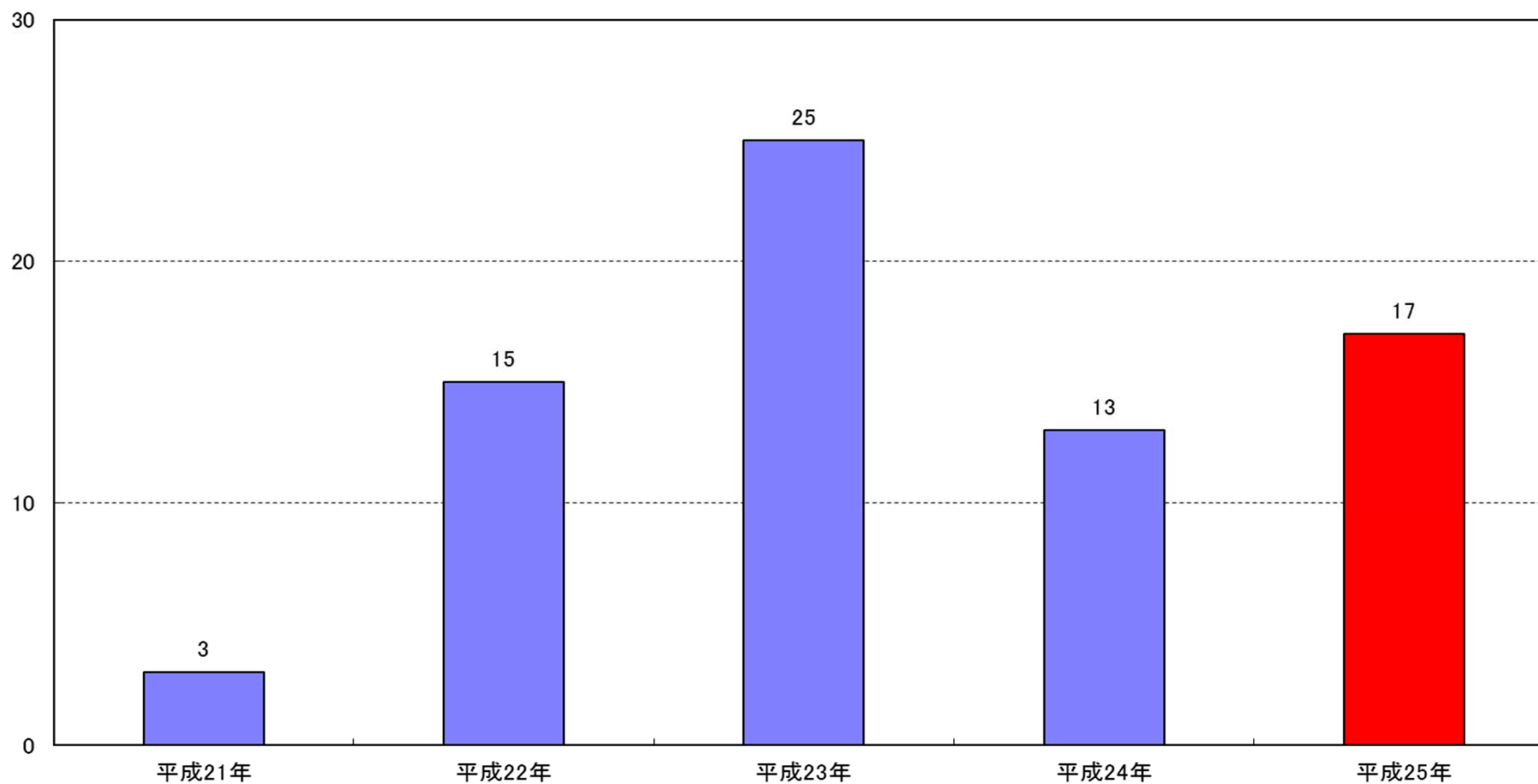
国土交通省中部地方整備局
水資源機構中部支社

平成25年の防災操作の状況

-中部地整管内のフォローアップ対象ダム-

平成25年は、9ダムにおいて、17回の洪水調節を実施しました。

近年の洪水調節の実施回数

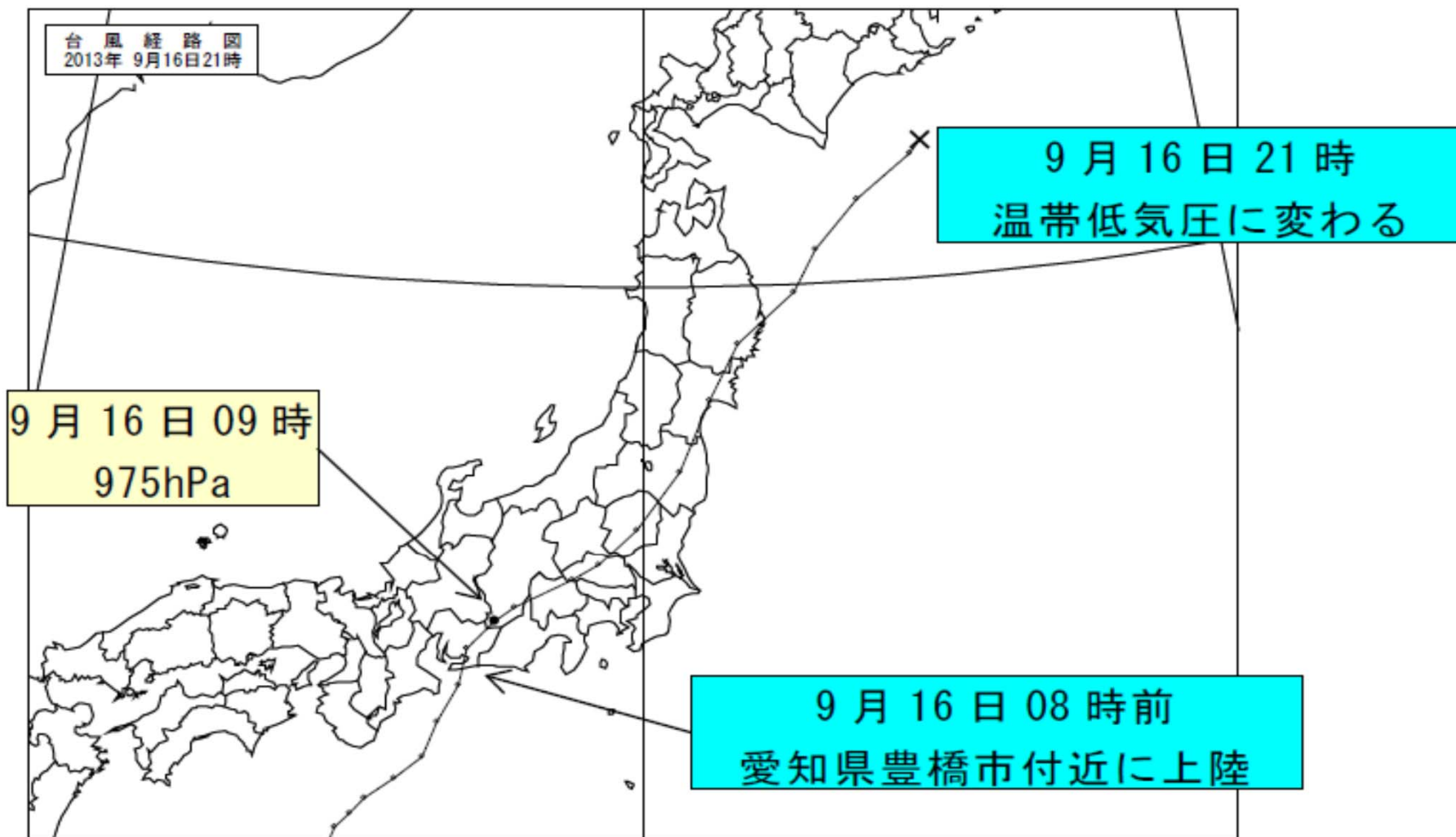


※平成25年に洪水調節を実施したダムは、小洪・新豊根・矢作・小里川・阿木川・岩屋・徳山・横山・蓮である。

台風18号の状況（1）

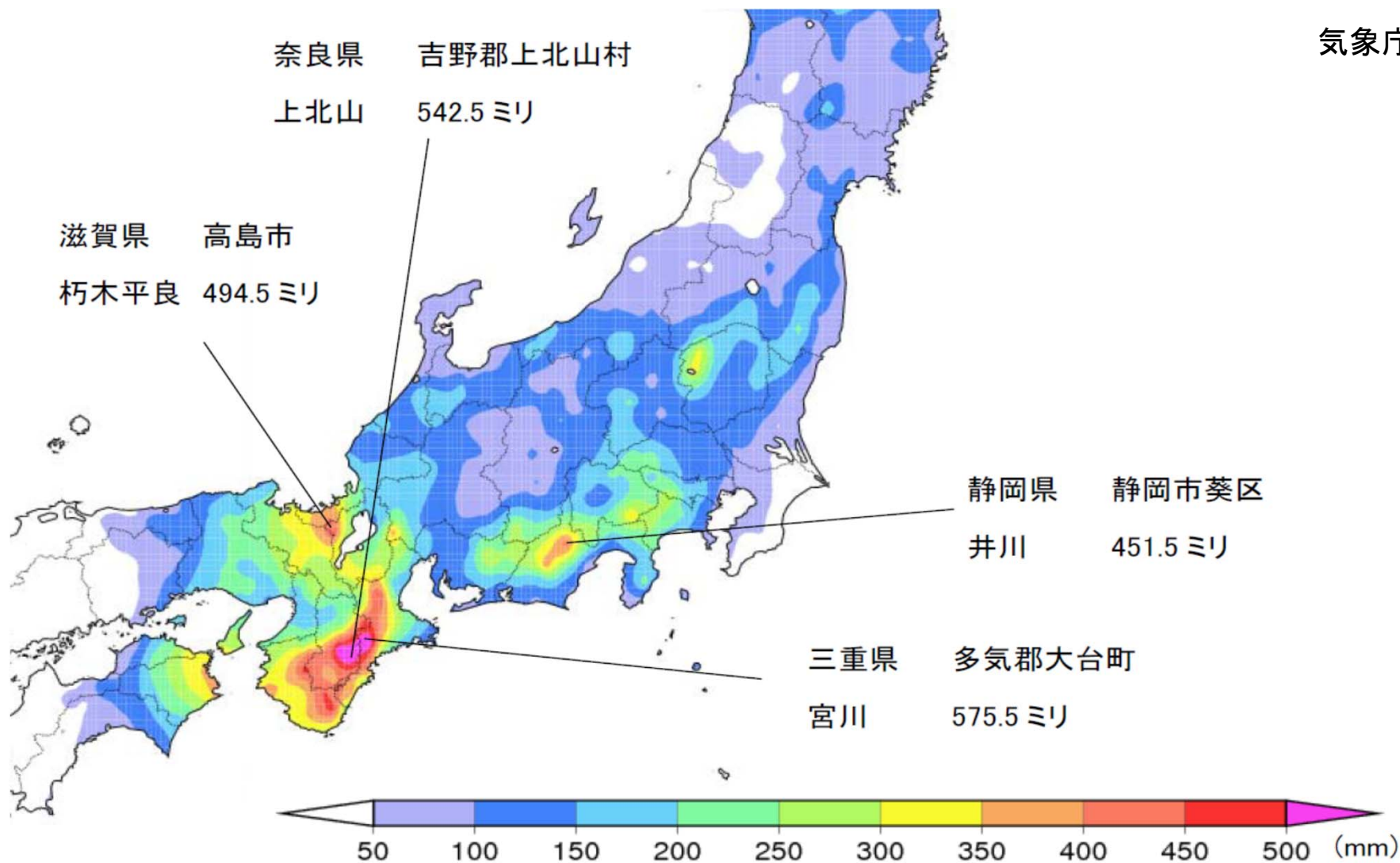
平成25年は台風の発生が非常に多く、1994年以来19年ぶりに発生数が30個を越えた。その中でも台風18号は、豊橋市に上陸し近畿・東海地方に大雨を降らせた。

○台風第18号の経路図（日時、中心気圧：9月17日09時現在）



台風18号の状況（2）

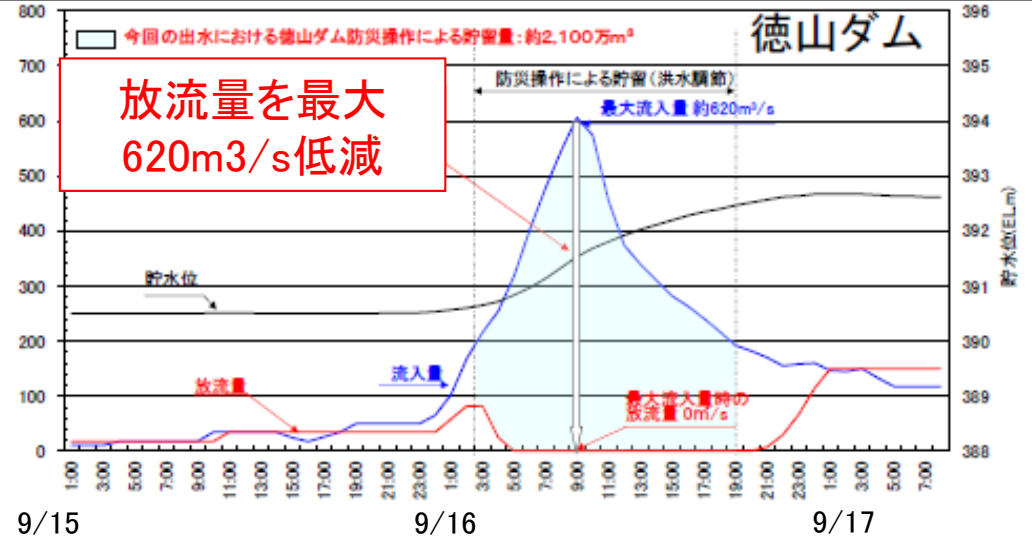
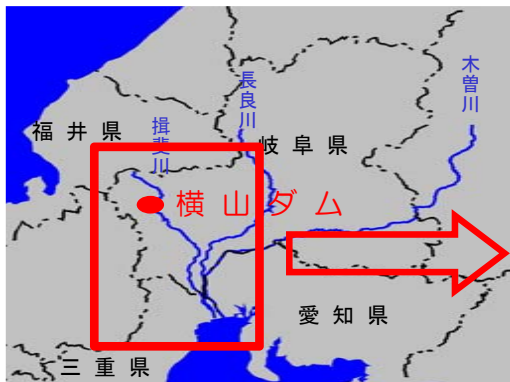
台風18号の影響による降雨は、三重県と静岡県で比較的強く、三重県の宮川で575mmを記録したほか、静岡県の井川で451mmとなった。



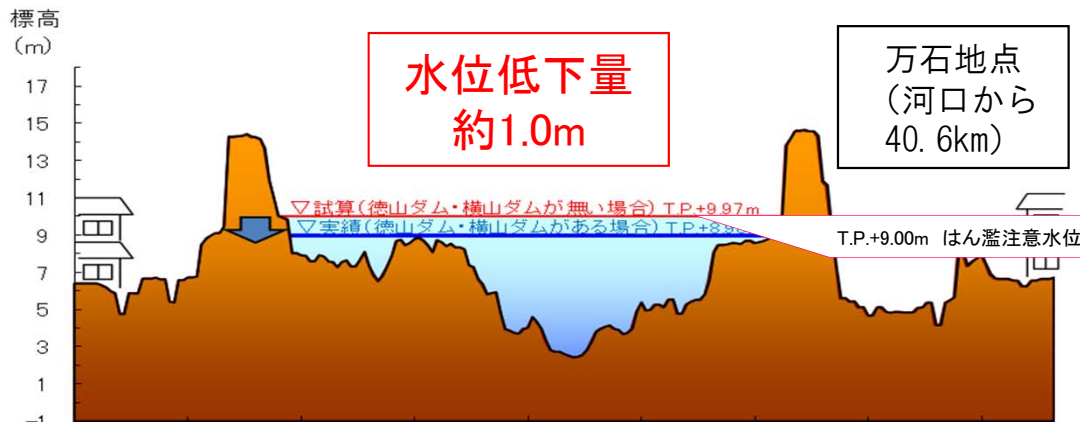
気象庁 資料より

◆徳山ダム・横山ダム連携による効果 ～連携操作等により、揖斐川本川及び支川の水位を下げました～

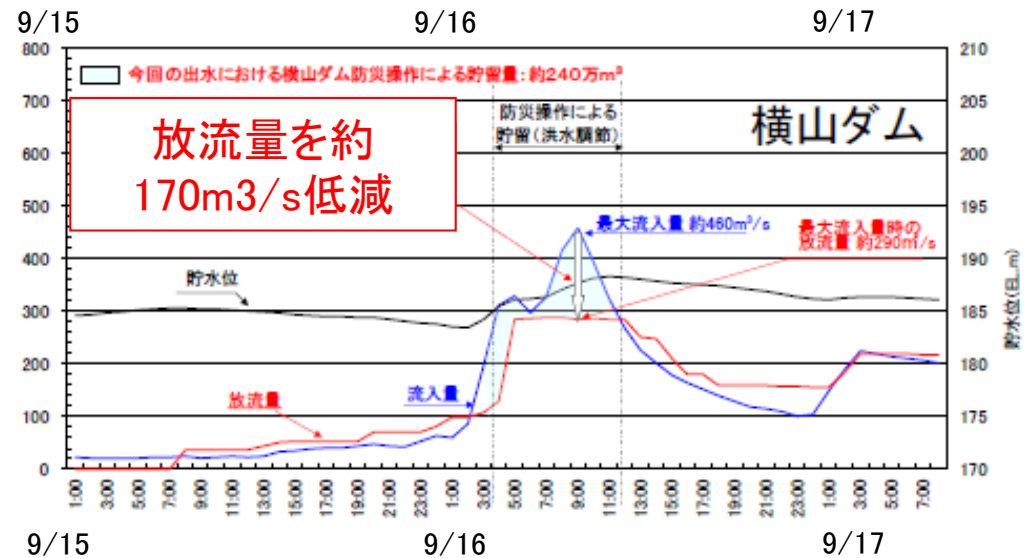
- 平成25年9月15日未明から9月16日夕方にかけて、揖斐川上流域の徳山雨量観測所では9月の平年月降水量の約7割に相当する降水量213mm、藤橋雨量観測所では9月の平年月降水量の約7割に相当する降水量248mmを観測しました。
- 徳山ダム・横山ダムの連携した洪水調節により、2つのダムが無い場合と比較して、揖斐川の水位は大垣市万石(まごく)地点(河口から40.6km)で約1.0m低下させたものと試算しています。
- 2つのダムで約2,340万 m^3 (ナゴヤドーム約14個分)の洪水をダムに貯留しました。



【揖斐川本川において推定される水位低下効果】



※記載の水位は速報値であり、今後変更の可能性があります。

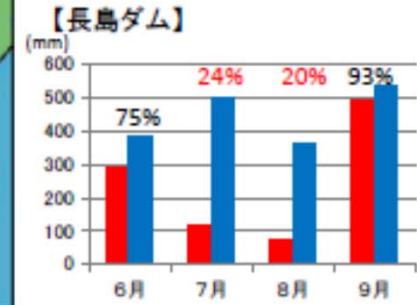
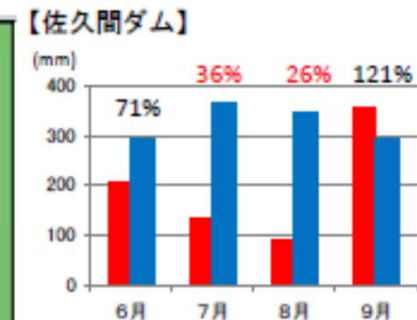
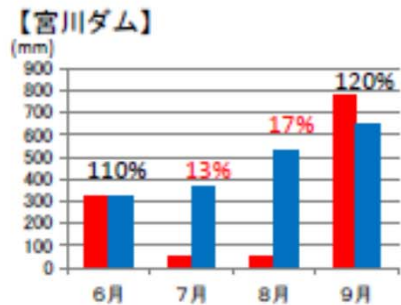
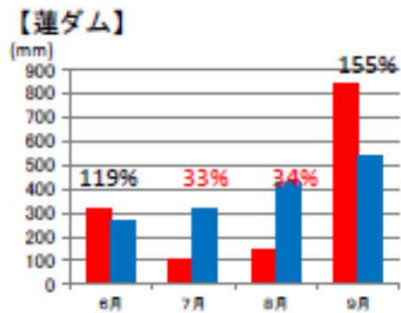
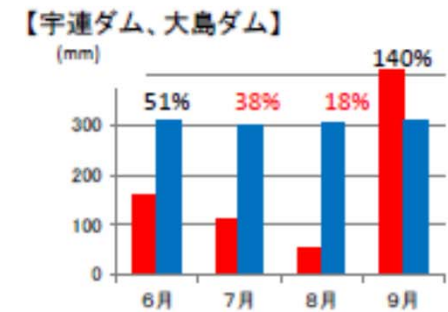
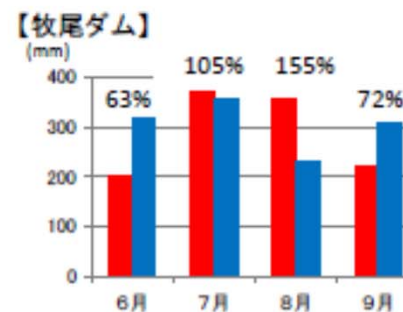
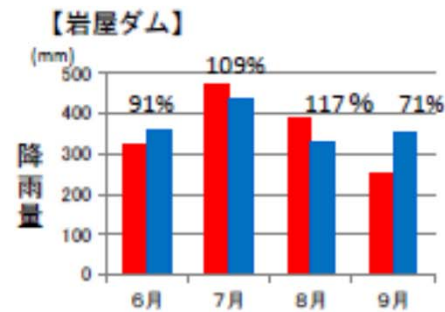


平成25年中部地方整備局管内の渇水状況 —ダム地点における降雨状況—

・平成25年の中部地方のダム地点の6月から9月までの降雨量は、天竜川水系佐久間ダム、豊川水系宇連ダム・大島ダム、櫛田川水系蓮ダム、宮川水系宮川ダムにおいて、平年と比較して降雨量が50%より低く少雨傾向となりました。特に、宮川水系宮川ダムにおいて、7月13%、8月17%、豊川水系宇連ダム・大島ダムでは、8月に18%と非常に少なくなりました。

【平成25年と平年の比較】

* 棒グラフの数字は平成25年と平年との比率を示したもの(50%未満は赤字)



平成25年中部地方整備局管内の湧水状況 —河川における節水状況—

河川名	ダム名	節水	期間	上水	工水	農水
木曾川	岩屋ダム (木曾川用水系)	第1回	6/13~6/15	5%	10%	10%
		第2回	6/16~6/28	10%	15%	15%
	牧尾ダム (愛知用水系)	第1回	6/18~6/28	5%	10%	5%



河川名	ダム名	節水	期間	上水	工水	農水
大井川	長島ダム 井川ダム 畑薙第1ダム	第1回	8/20~9/17	10%	20%	20%

河川名	ダム名	節水	期間	上水	工水	農水
天竜川	佐久間ダム	第1回	8/26~9/7	12%	30%	31%

河川名	ダム名	節水	期間	上水	農水
宮川	宮川ダム	第1回	5/31~8/2	自主	40%
		第2回	8/2~8/10	自主	30%
		第3回	8/11~8/27	自主	40%

河川名	ダム名	節水	期間	上水	工水	農水
豊川	宇連ダム 大島ダム	第1回	7/26~8/5	5%	5%	5%
		第2回	8/5~8/20	10%	10%	10%
		第3回	8/20~8/26	20%	20%	20%
		第4回	8/26~9/4	25%	30%	30%
		第5回	9/4~9/10	28%	40%	40%
		第6回	9/10~9/18	20%	20%	20%

河川名	ダム名	節水	期間	上水	工水	農水
櫛田	蓮ダム	第1回	5/28~6/6	自主	自主	30%
		第2回	6/7~6/21	自主	自主	40%

平成25年中部地方整備局管内の渇水状況 —豊川水系における河川・貯水池の状況—



湖底が現れた宇連ダム (H25.9.1)

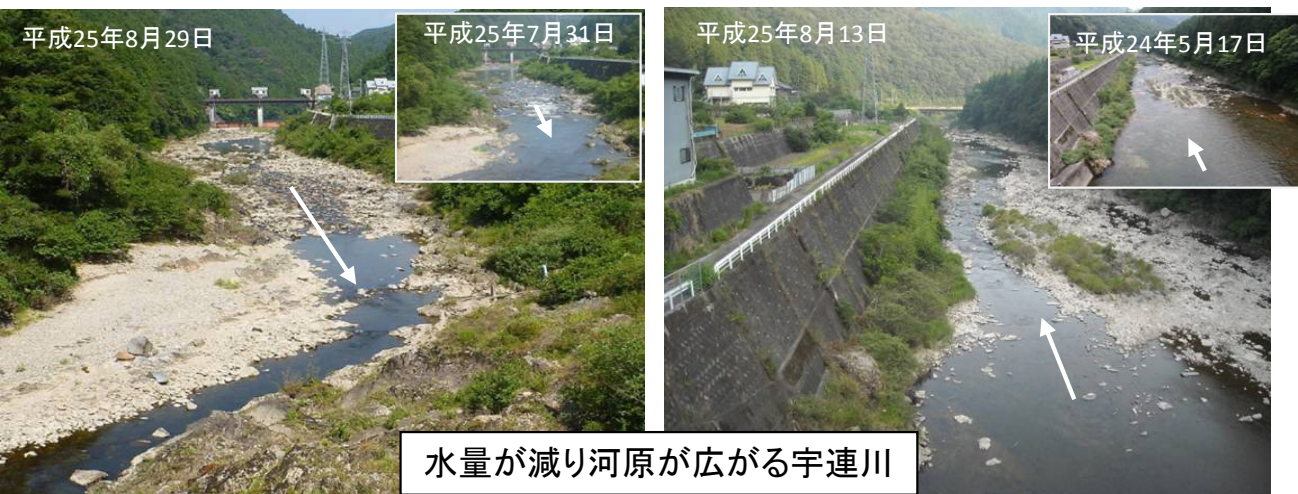
宇連ダム 貯水量の満水時と渇水時の比較



満水時



H25.9.4 貯水率0.8%



水量が減り河原が広がる宇連川

平成25年8月29日

平成25年7月31日

平成25年8月13日

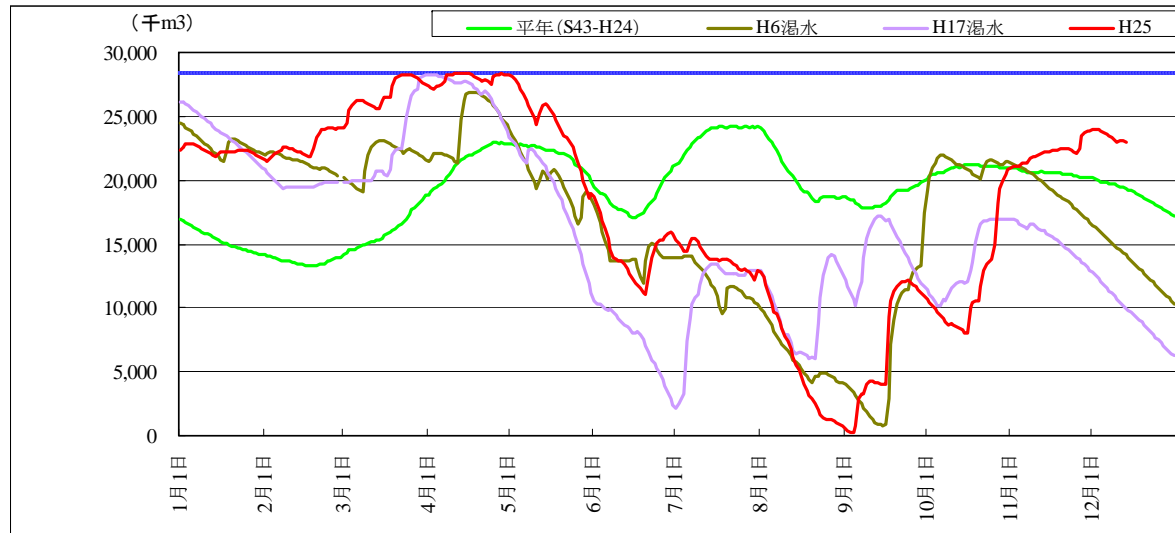
平成24年5月17日

平成25年中部地方整備局管内の湧水状況 —豊川水系（宇蓮ダム・大島ダム）の貯水状況—

平成25年 豊川水系 宇連ダム貯水状況

平成25年12月13日

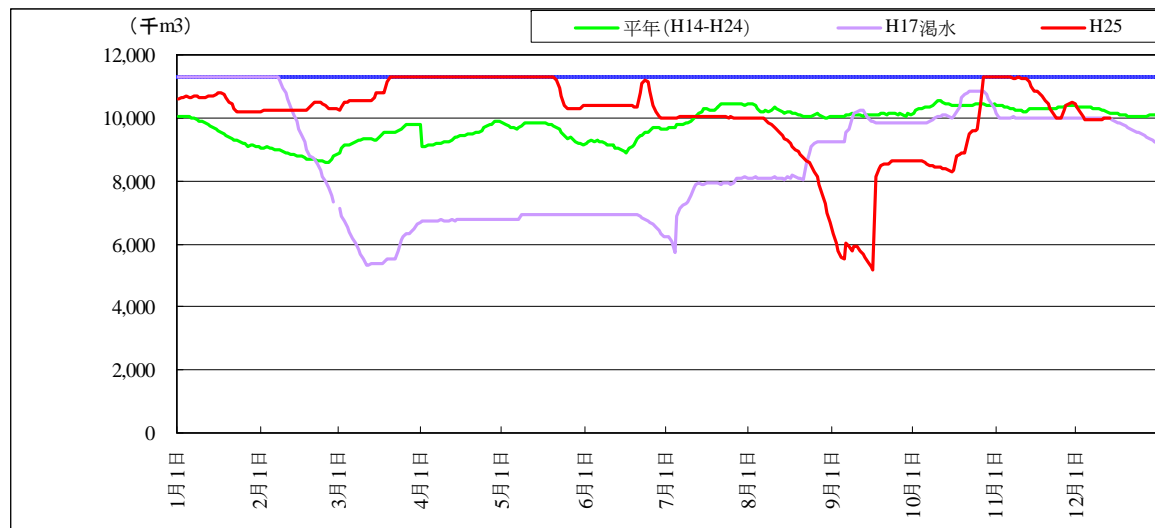
有効容量 28,420千m³



平成25年 豊川水系 大島ダム貯水状況

平成25年12月13日

有効容量 11,300千m³



平成25年中部地方整備局管内の渇水状況 — 豊川水系における水利調整状況 —

● 豊川用水節水対策協議会

【目的】

豊川用水の利水者による節水対策の調整を目的としています。

【構成員】

- ・愛知県
- ・静岡県
- ・豊川総合用水土地改良区
- ・牟呂用水土地改良区
- ・松原用水土地改良区
- ・湖西用水土地改良区
- ・水資源機構

● 豊川緊急渇水調整協議会

【目的】

豊川水系の異常渇水時における水利使用の調整及びその円滑なる実施方法について協議することを目的としています。

【構成員】

- ・中部地方整備局
- ・東海農政局
- ・関東農政局
- ・中部経済産業局
- ・愛知県
- ・静岡県
- ・豊橋市
- ・豊川市
- ・新城市
- ・水資源機構

利水者から中部地方整備局へ豊川緊急渇水調整協議会の開催等の要請

平成25年9月4日
・水資源機構中部支社長から「豊川緊急渇水調整協議会の開催等」を要請

豊川水系関係利水者から渇水対策の要望書の提出

平成25年9月5日
・東三河県営水道受水団体協議会から要望
・東三河工業用水道建設促進期成同盟会・蒲郡工業用水道協議会から要望
・豊川総合用水土地改良区外3土地改良区から要望

豊川用水節水対策協議会の要請を受け、平成25年9月5日、豊川緊急渇水調整協議会を開催し、下記事項が決定されました。

今後の用水需要等を勘案し、大島ダム等の貯水量の温存及び愛知県の水道用水の補填に活用するため、以下の渇水対策を実施させる。

- (1) 利水者間の水融通【三上橋地点からの取水】
- (2) 下流利水に影響のない範囲での豊川自流の有効活用
- (3) 宇連ダムにおける最低水位以下の貯留水の活用

河川名	節水	期間	節水率		
			上水	工水	農水
豊川	第1回	7/26～8/5	5%	5%	5%
	第2回	8/5～8/20	10%	10%	10%
	第3回	8/20～8/26	20%	20%	20%
	第4回	8/26～9/4	25%	30%	30%
	第5回	9/4～9/10	28%	40%	40%
	第6回	9/10～9/18	20%	20%	20%

平成25年中部地方整備局管内の渇水状況 —豊川水系における渇水への対応—

・水道用水・農業用水・工業用水の関係機関により、節水の呼びかけを行いました。

水道用水の広報の一例

◎横断幕による節水の呼びかけ



◎広報車による節水の呼びかけ



◎蒲郡駅にて、市長が通勤客に節水への協力のお願い(蒲郡市)



◎水道管の減圧により、水の出が悪くなる事を市民に周知(豊橋市)



農業用水の広報の一例

◎組合員にハガキによる節水協力依頼

節水についてお願い
日頃は、豊川用水の維持管理等につきましてご協力をいただき厚くお礼申し上げます。
昨日、第5回節水対策協議会が開催され、期待された降雨も少雨であり水源の回復には至らず、本日の電話協議の結果、節水をさらに強化することに決定しましたので、お知らせします。
「9月3日0時現在の水源状況」
宇連・大島ダム・地区内調整池合計
貯水量 9,629 千m³
貯水率 18.6 %

決定事項
第5回節水対策(強化)
農業 4.0 % 工業 4.0 %
9月4日9時から第5回節水対策を開始する。

上記のとおり決定されました。
皆様には大変ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力ならびに組合員へ周知くださるよう、よろしく申し上げます。
平成25年 9月 3日
豊川総合用水土地改良区
理事長 小久保 三夫

◎公用車による節水の呼びかけ



工業用水の広報の一例

◎横断幕による節水の呼びかけ



◎看板による節水の呼びかけ



平成25年中部地方整備局管内の渇水状況 —豊川水系における渇水の対応—

中部地方整備局における節水対応の一例

◎道路清掃の給水水源を「東三河地域」より「愛知用水地域」に変更



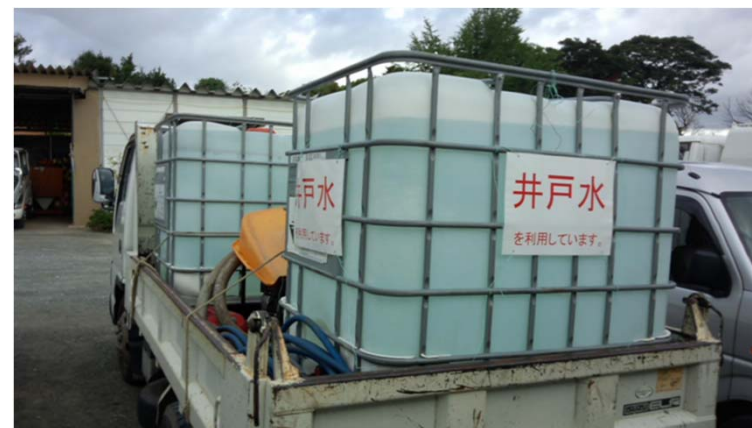
◎現場事務所において節水のよびかけ



◎河川パトロールカーによる節水のよびかけ



◎街路樹維持工事の植栽への灌水作業に井戸水を使用



平成25年中部地方整備局管内の湧水状況 —豊川水系における湧水の影響—

- ・豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市で、水道用水の減圧給水を実施しました。
- ・蒲郡市内の一部では減圧による赤水が発生しました。
- ・豊川市では、水道用水の水源の一部を代替え措置として予備水源を活用、田原市では井戸水の汲み上げにより水源を一部補給しました。

水道用水の影響の一例

◎減圧給水のため、バルブ操作を行う市職員、給水圧は通常の半分以下(蒲郡市)



◎使用中止となった入浴施設(田原市福祉センター)



◎市内8か所の消防署の器材洗浄用に雨水貯留プールを設置(豊橋市)



◎予備水源の活用(豊川市)



◎配水圧力コントロールシステム(市内全域の配水圧力を集中監視・制御:24時間監視)を操作し、減圧給水する市職員(豊橋市)



◎シャワーが休止となり、シーズン前倒しで海水浴場を閉鎖(田原市)



◎人工河川の流水や噴水が止まった公園(豊橋市)



平成25年中部地方整備局管内の渇水状況 —豊川水系における渇水の影響—

- ・農業用水では、各用水の配水量を減量するため、節水強化の度に、制水弁、分水エゲート、バルブの配水施設の操作により、流量調整を行いました。また、用水の使用量を減らすため、間断配水(2日通水2日断水)、夜間断水を実施しました。
- ・用水量が不足したため、新城市、豊橋市では反復利用(排水路から水田への汲み上げ)、田原市、豊川市では通常使用しない井戸から用水補給を行いました。
- ・工業用水では、一部の事業所において、回収水の再利用や生産調整を実施しました。

農業用水の影響の一例

◎配水管のバルブを調整し、配水量を減量(豊橋市)



◎水田における反復利用(新城市)



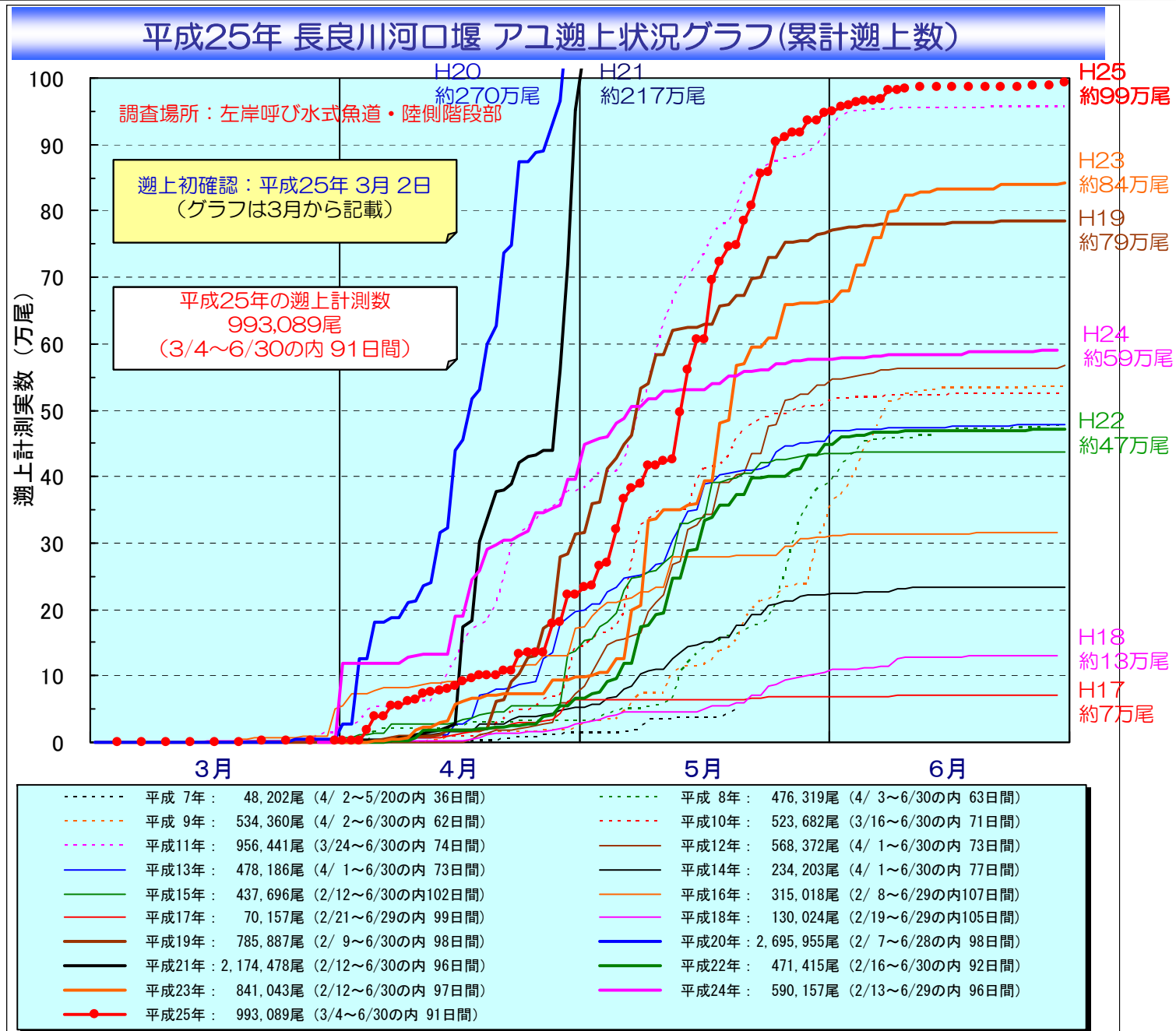
◎圧力タンクの制水弁を調整し、配水量を減量(新城市)



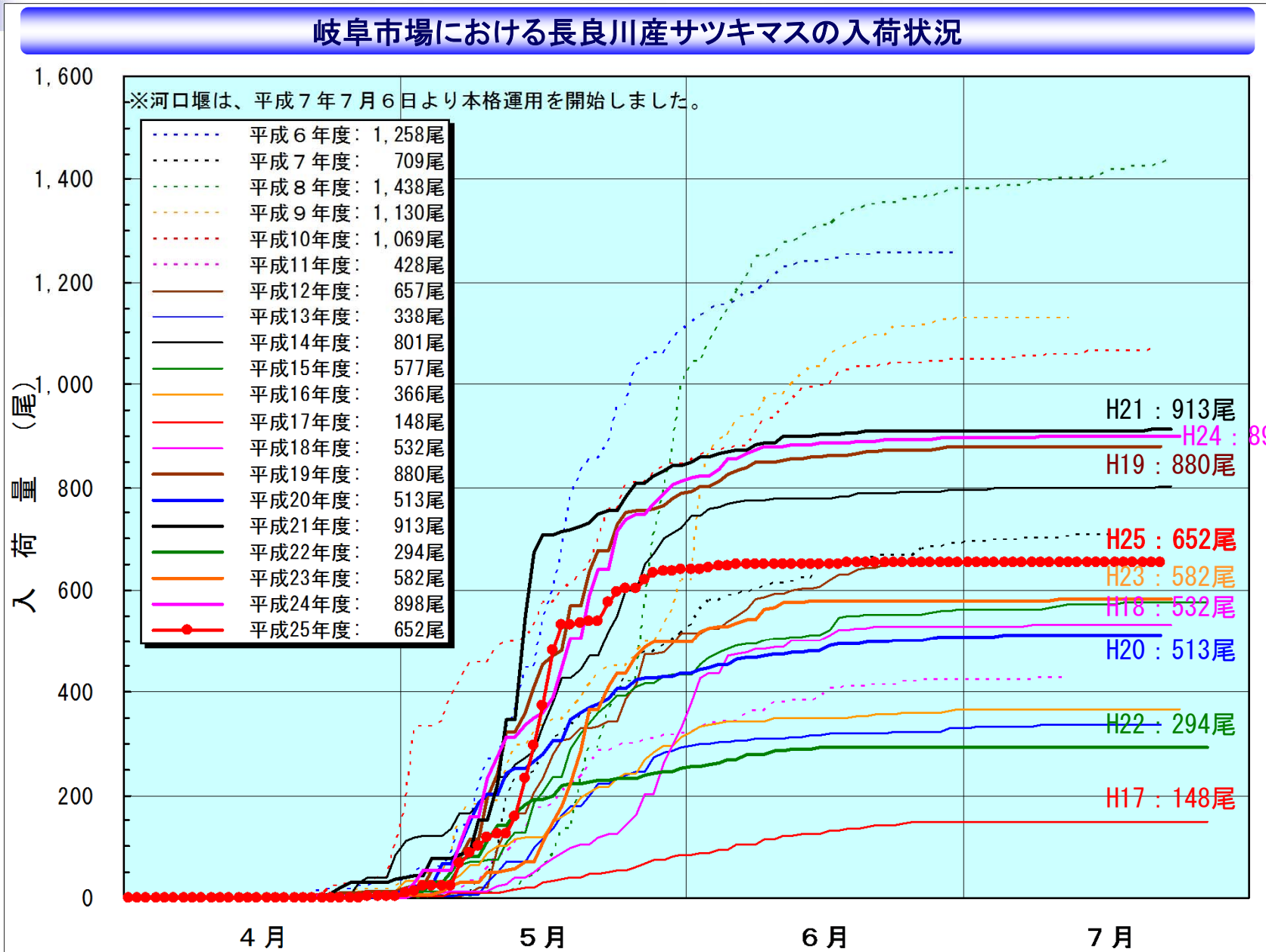
◎井戸からポンプで地下水を汲み上げ、用水補給(豊川市)



長良川河口堰地点のアユ遡上状況



サツキマスの岐阜市場入荷状況（長良川産）



※ この結果は、岐阜市場に入荷したサツキマスの数を調べたものです。釣り人の釣果や直接取引など、市場に入らない漁獲は含まれていません。